

かほく
ワークシート

問題

① 世界農業遺産に登録されている大崎地方に広がる農業用地や施設を、まとめて何というでしょう。

② 南原穴堰は江戸時代に掘られました。全長何メートルで、そのうちトンネルの長さは何メートルでしょう。

全長 () メートル、
トンネルの長さ () メートル
(小学校中・高学年、中学校／朝の会、総合的な学習の時間)



地上部分にたまった落ち葉などを取り除いた

水利組合、落ち葉や土砂清掃



沢から取水した水がトンネル部分に入る「穴口」

地域潤す流れ守ろう

大崎「鳴子」かんがい施設南原穴堰

世界農業遺産「大崎耕土」では、厳しい自然環境を先人の知恵と努力で活用してきた。大崎市鳴子温泉の「かんがい施設「南原穴堰」」もその一つ。現地で3日、地元「南原穴堰水利組合」が清掃活動をした。
南原穴堰は1644〜47年に掘られた。全長1880メートルの「狭間」と呼ばれる横穴のゲートを開けて水を流し、たまたた土砂を排出した。
南原穴堰は今も地域の水田や牧草地を潤す。今月下旬には田植えが始まる。
水利組合の上野孝作組合長(64)は「江戸時代から守ってきた水路を、次世代に引き継いでいきたい」と語る。

ち1330メートルだ。組合員と近隣の住民の約20人が水路の落ち葉を取り除いたり、堤を補強したりした。トンネル部分には「狭間」と呼ばれる横穴のゲートを開けて水を流し、たまたた土砂を排出した。
(2020年5月4日朝刊)

出題者から

江戸時代につくられた南原穴堰は完成に至るまで多くの人が作業に加わりま

したが、現代のように便利な道具や機械もないので数々の苦勞があったと想像することができます。他にも県内各地に昔の人が残し

た遺産があるので、ぜひ調べてみましょう。
(日本新聞協会NIEアドバイザー・県図書館主幹 坂本謙)

答えは21日の朝刊に





答えだよ

20日の

【かほくワークシートの模範解答】

①世界農業遺産に登録されている大崎地方に広がる農業用地や施設を、まとめて何というでしょう。

(大崎耕土)

②南原穴堰は江戸時代に掘られました。全長何メートルで、そのうちトンネルの長さは何メートルでしょうか。

全長 (1880) メートル、トンネルの長さ (1330) メートル